

【自治体編：事例(21)】

半田市

- ・人口は約12万人
- ・名古屋駅より電車で30分



★小型家電等の回収メリットは？

- ①ごみの減量、②資源有効利用、③市民の環境意識向上

★小型家電等回収のきっかけは？

- ① 小型家電回収が他自治体でも始まってきたため。
- ② 回収事業者からの提案を受けて、平成21年度から実施。



★再資源化しようとしているゴミの回収対象範囲は？

- ・クリーンセンターに持ち込まれた家庭系ごみ。
- 事業系やステーション回収は対象外。

★その回収量は？そのうち小型家電の割合はおおよそどのくらい？

- ・2,825トン／年(可燃ごみ含む全量)、可燃ごみ除くと2,323トン／年(他の資源含む)、うち不燃ごみ1,701トン(家電込み)、うち46トン／年が小型家電

★小型家電はどのように選別しているの？

- ・クリーンセンターに持ち込まれた不燃ごみの中から小型家電については持込者が指定場所(その他家電)に置く。回収用コンテナが一杯になった時点で、事業者へ連絡をし、売却・引き取りを実施。

■提携事業者

○トーエイ株式会社

■問い合わせ先

半田市市民経済部クリーンセンター

電話：0569-23-3567